

雨よけ施設工事

区分	図面No.	補助No.	図 面 タ イ ト ル	縮 尺
意匠	01-	01	表紙 図面リスト	
		02	特記仕様-1	
		03	特記仕様-2	
	02-	01	付近見取り図 配置図	1/1000
	03-	01	配置図 平面図 現況図	1/200
		02	平面図 屋根伏図 求積図	1/200
構造	04-	01	立面図 断面図	1/200, 50
		01	構造特記仕様書	
		02	鉄筋コンクリート構造 配筋標準図 (1)	
		03	鉄筋コンクリート構造 配筋標準図 (2)	
		04	鉄骨工作標準図	
		05	伏図 軸組図	1/150
		06	詳細図	1/30、20
電気	E-	01	電気設備特記仕様書	
		02	電気設備 機材指定表	
		03	電気設備 電灯平面図	1/200



クラフト設計 CRAFT DESIGN

1 級建築士 大臣登録 第 180992号 尾 田 安 広

1 級建築士事務所 高知県知事登録 第 884 号

雨よけ施設工事

PROJECT-NO. A-095 DATE 10 / 2021

表紙 図面リスト

SCALE 1 :

意匠

01-01

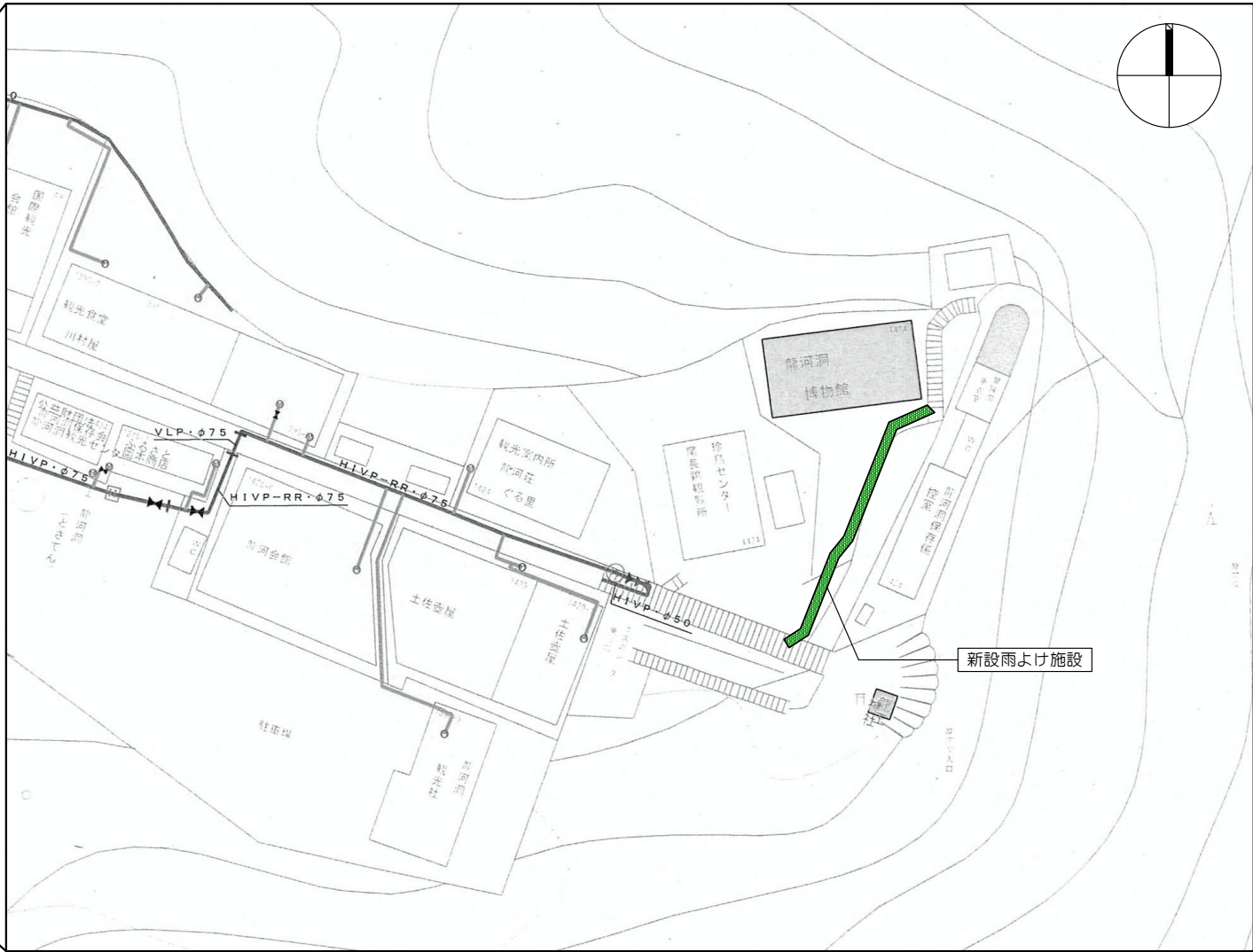
[illegible]



至香南市

付近見取り図

工事場所
香美市土佐山田町逆川字黒岩1434番地



配置図 1 : 1000



クラフト設計 CRAFTDESIGN

1 級建築士 大臣登録 第 180992号 尾田 安 広

1 級建築士事務所 高知県知事登録 第 884 号

雨よけ施設工事

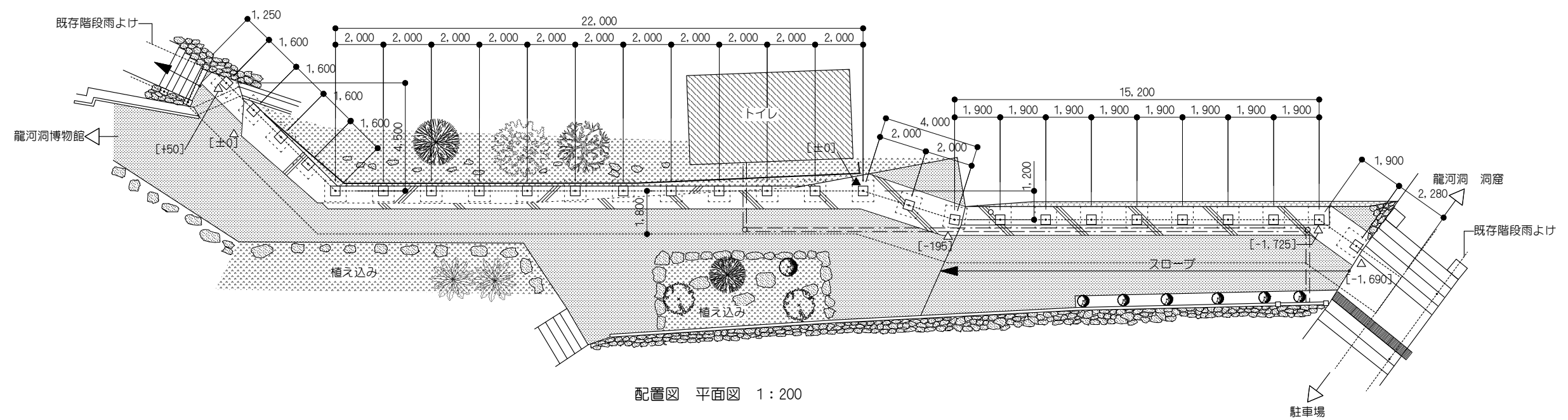
PROJECT-NO. A-095 DATE 09 / 2021

付近見取り図 配置図

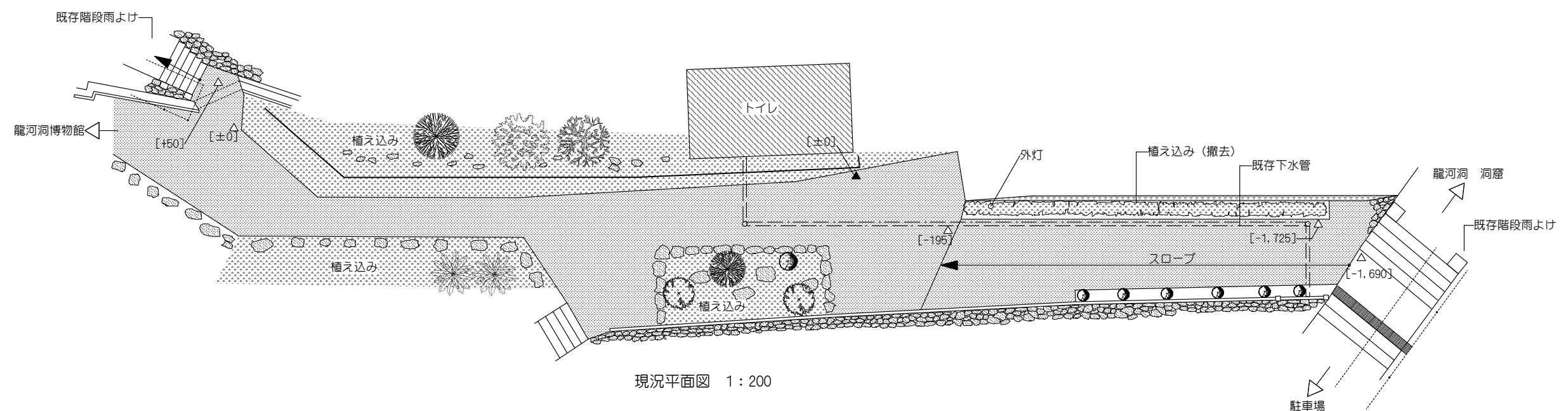
SCALE 1 : 1000

意匠

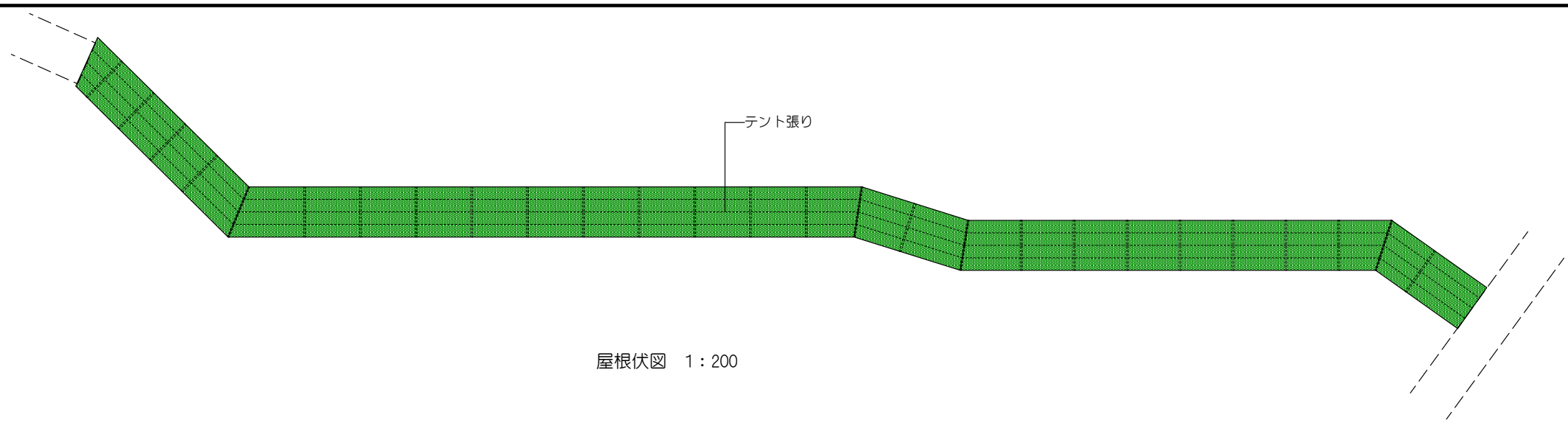
02-01



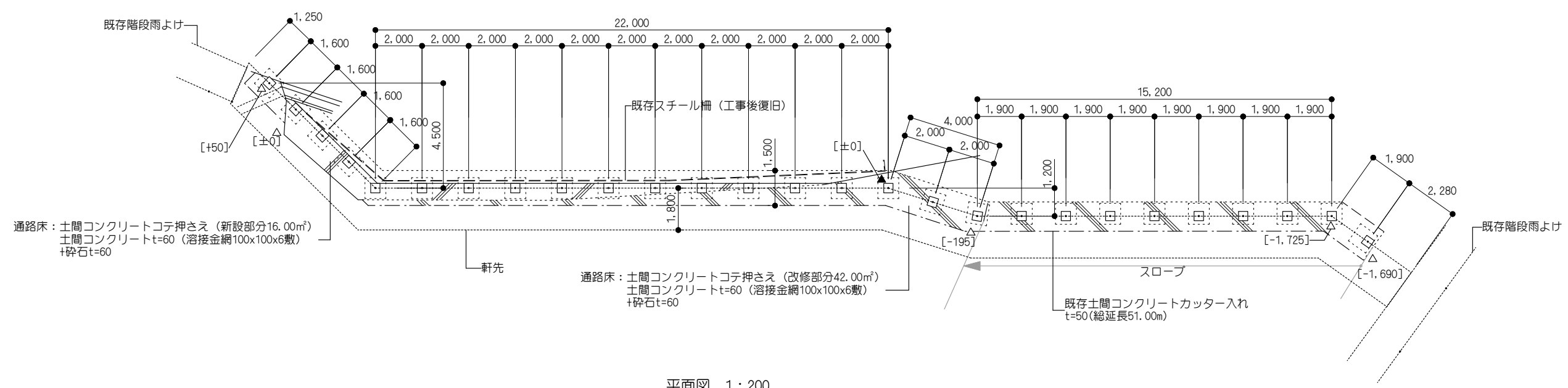
配置図 平面図 1:200



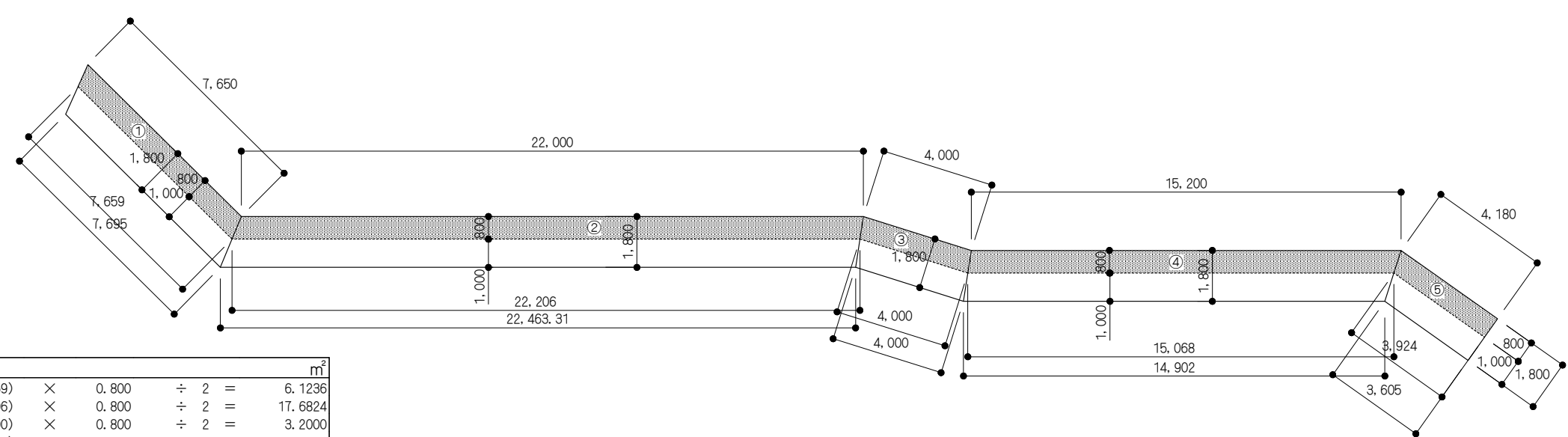
現況平面図 1:200



屋根伏図 1 : 200

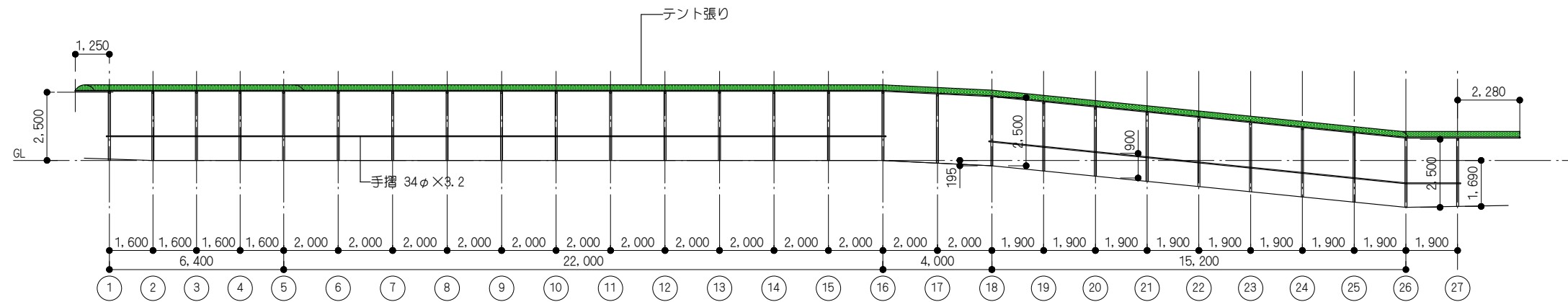


平面図 1 : 200

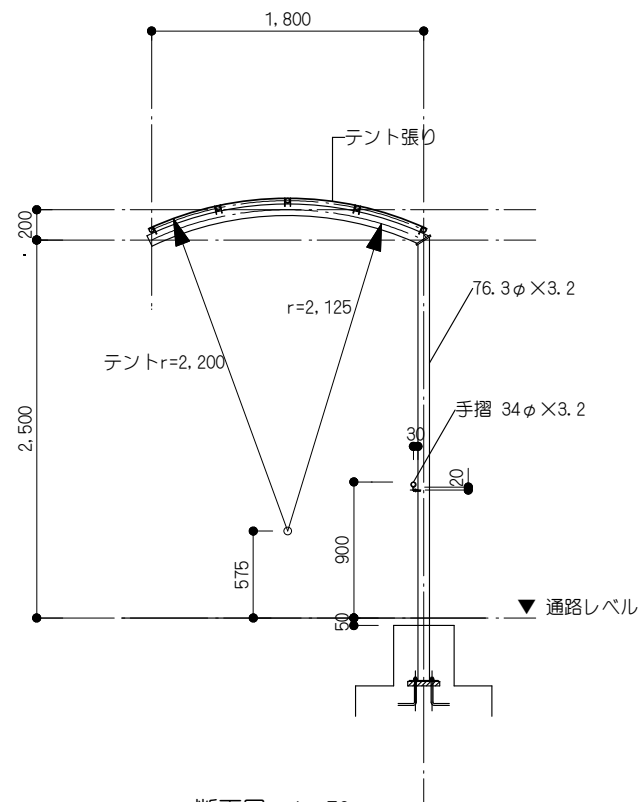


求積図 1 : 200

面積計算表 m ² (坪)							m ²
①	(7.650 + 7.659)	×	0.800	÷	2	=	6.1236
②	(22.000 + 22.206)	×	0.800	÷	2	=	17.6824
③	(4.000 + 4.000)	×	0.800	÷	2	=	3.2000
④	(15.200 + 15.068)	×	0.800	÷	2	=	12.1072
⑤	(4.180 + 3.924)	×	0.800	÷	2	=	3.2416
床面積 建築面積							
合計	①+②+③+④+⑤						42.35



立面図 1 : 200



断面図 1 : 50

※ 支柱、垂木及び手摺共全ての部材は溶融亜鉛メッキとする



クラフト設計 CRAFTDESIGN

1 級建築士 大臣登録 第 180992号 尾田 安広

1 級建築士事務所 高知県知事登録 第 884 号

雨よけ施設工事

PROJECT-NO. A-095 DATE 10 / 2021

立面図 断面図

SCALE 1 : 200, 50

意匠

04-01

構 造 特 記 様 書	
§ 1 一般事項	選択項目は◎印を適用し、◎印が無い場合は * 印を適用する。 ○ 印が複数有る場合は、共に適用する。
1-1 使用材料は原則として J I S 規格品、又は大臣認定品とする。	
1-2 設計図書の特記順位は下記による。	
1) 本特記仕様書	
2) 設計図	
3) 標準図	◎ 鉄筋コンクリート構造配筋標準図 ・ 鉄筋鉄骨コンクリート構造標準図 ・ 鉄筋コンクリート壁式標準配筋図 ◎ 鉄骨工作標準図 ・ 高強度せん断補強筋施工仕様書 ・ 木造軸組接合部標準図
4) 仕様書 (◎ 公共建築協会 * 日本建築家協会)	
5) 日本建築学会標準仕様書 , J A S S 5 , J A S S 6	
1-3 各工事に際して、施工計画書及び施工図を提出し、工事監理者の承諾を得る。	
1-4 構造関係材料及び各種試験成績書・検査報告書を作成し提出する。	
第三者機関による検査・試験費用は工事費に (* 含む ・ 含まない)	
1-5 設計図書に示されていない材料、工法等を採用する場合は文書にて工事監理者の承諾を得る。	
1-6 梁貫通位置、径、及び箇所数は (・ 意匠図 ・ 構造図 * 設備図) による。	
1-7 その他	

5 2 構造計算ルート							
2-1	<table border="1"> <thead> <tr> <th>方 向</th><th>構造計算ルート</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>X</td><td>◎ルート1 • ルート2 • ルート3 •</td></tr> <tr> <td>Y</td><td>◎ルート1 • ルート2 • ルート3 •</td></tr> </tbody> </table>	方 向	構造計算ルート	X	◎ルート1 • ルート2 • ルート3 •	Y	◎ルート1 • ルート2 • ルート3 •
方 向	構造計算ルート						
X	◎ルート1 • ルート2 • ルート3 •						
Y	◎ルート1 • ルート2 • ルート3 •						
2-2	鉄筋の継手及び定着 構造計算ルート別による主筋等の継手重ね長さと柱に取り付く梁の定着長さ ＊ 建築基準法施行令第73条（政令第73条）による仕様規定 • 日本建築学会 J A S S 5（2009）、鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説 • 日本建築学会 R C 規 準 2010 X・Y両方向共ルート3及び限界耐力計算の場合は、政令第73条の仕様規定によらずJ A S S 5（2009）、鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説及びRC規準2010とすることができる。						

§ 3 仮設工事，土工事			
3-1	山留め、根切り		
3-2	埋戻し土、盛土、残土処分		
	埋戻し土	* 根切り土の中の良土	● 搬入良土
	盛土	* 根切り土の中の良土	● 搬入良土
	残土処分	● 場内地均し	* 場外搬出処分（* 自由 ● 指定場所）

§ 4 地 業 工 事					
4-1 基礎及びスラブ下地業 (単位:mm)					
場 所		※(1) 捨てコンクリート厚さ	A : 砕 石	砕石または割栗石厚さ	
			B : 割栗石		
基 礎	独立・布	*50 *60 *100	*A *B	*50 *60	⊙100 *150
	ベ タ	*50 *60 *100	*A *B	*50 *60 *100 *150	
地 中 梁		*50 *60 *100	*A *B	*50 *60 *100 *150	
構造スラブ		*50 *60 *100	*A *B	*50 *60 *100 *150	
土間スラブ	屋内	*50 *60 *100	*A *B	*50 *60 *100 *150	
	屋外	*50 *60 *100	*A *B	*50 *60 *100 *150	
注 (1) アンカーボルト支持用フレームの、あと施工アンカーを打込む部分は100以上とする。					
(2) 端部aは100以上とする。					
4-2 設計地耐力(最大値) 長期 100 kN/m ² 短期 200 kN/m ² 終局 kN/m ²					
地耐力載荷試験 * 行う (箇所, 長期設計耐力の3倍を確認する) *		行わない			
4-3 地盤改良 * 行う *		行わない			
		・ 無筋コンクリート地業 ・ 締固め工法 ・ ソイルセメント杭 ・ セメント系固化工材投拌 ・ 圧密排水工法 ・			
[・ 載荷試験 ・ 一軸圧縮試験]		* 行う (箇所) * 行わない			
[・ 六価クロム溶出試験]		* 行う * 行わない			
4-4 既製コンクリート杭、鋼管杭、その他特殊杭 * 行う *		行わない			
1) 杭種					
		・ PHC杭 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ ・ ST杭 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ ・ SC杭 tmm ・ ・ ・ ・ ・ PRC杭 ・ I種 ・ II種 ・ III種 ・ IV種 ・ 羽根付き鋼管杭 ・ SKK490 STK490			
2) 工法					
		・ 打撃工法 ・ 油圧ハンマー ・ ディーゼルハンマー ・ 埋込み工法 ・ プレボーリングセメントミルク注入工法 ・ プレボーリング拡大根固め工法 (認定工法) 杭周固定液 * あり * なし ・ 中掘拡大根固め工法 (認定工法) ・ 先端羽根付き鋼管杭回転埋設工法			

3) 杭径、設計耐力、本数表

杭 径(羽根径)mm	長期 kN	短期 kN	終局 kN	本数	備 考
()					
()					
()					
()					

4) 杭の構成は設計図による。

5) 杭頭補強

- かご筋
- スタッド溶接
- 杭外周溶接
- NCPアンカー

4-5 場所打鉄筋コンクリート杭、場所打鋼管コンクリート杭

- 行う
- * 行わない

1) 工法

- アースドリル工法
- 拡底アースドリル工法
- リバース工法
- オールケーシング工法 (• ベント工法)
- BH工法

2) 杭径、設計耐力、本数表 (拡底部は施工径を示す)

杭 径(拡底部) mm	管厚 mm	長期 kN	短期 kN	終局 kN	本数	備 考
()						
()						
()						
()						
()						

3) 杭先端深さ GLー m

4) 孔壁測定 (2方向)

- * 行う (• 全数 • %)
- 行わない

5) 使用材料 コンクリートの仕様は設計図による。特記のない場合 J A S S 5 水中コンクリートによる。

コンクリート F_c (• 普通ポルトランドセメント • 高炉セメント B 種)

鉄筋

- D 以下 SD295A
- D 以上 SD345
- D 以上 SD390

鋼管 (リブ付)

- SKK400
- SKK490

4-6 杭打地業共通事項

1) [• 杭長決定用先行杭 • 試験掘]

- 行う (本)
- * 行わない

2) 載荷試験

- 行う (箇所、長期設計耐力の3倍を確認する)
- * 行わない

3) S L 塗布

- 行う
- * 行わない

種 類		径		継 手	
◎	SD295A	D 16 以下		*重ね継手	*スパイラル ・ 工場溶接
●	SD345	D 19 以上		*重ね継手	*溶接継手 ・ 機械継手(級)
●	SD345	D		*溶接継手	*機械継手(級)
●	SD490	D 以上		*溶接継手	*機械継手(級)
●	溶接金網			*重ね継手	
● 高強度せん断補強筋		127.5級	P	*重ね継手	*スパイラル ・ 工場溶接
		78.5級	K		
		68.5級	UD		
			UR		

溶接継手 * ガス圧接 ・ 突き合せ溶接 (D 16 以下は重ねアーク溶接でも可)

5-2 溶接部の検査 (第三者機関による)

- 抜取検査
 - 引張り試験 (JIS Z 3120)
 - 1 検査ロットにつき * 3 本
 - 超音波探傷試験 (JIS Z 3062)
 - 熱間押抜き試験
 - 1 検査ロットにつき * 30 箇所

不合格となった溶接部は切り取って再溶接を行う。また残り全数に対して超音波探傷試験を行う。
1 検査ロットは 1 組の作業班が 1 日に施工した溶接箇所の数量で 200 箇所以内

5-3 梁貫通補強

補強筋は原則として工場製品 (評定品) を使用する。

5-4 その他

基礎梁、基礎小梁の継手及び定着は原則として

- ①一般
- ②地反力を受ける とする。

鉄筋の結立は適切な位置にスパーサーを使用し、組立後は形状保持のための養生を行う。

コンクリートを 2 回打する部材は、初回の打設後に鉄筋の清掃を行う。

コンクリート打設前に工事監理者の検査を受け不備な箇所は修正を行う。

§6 コンクリート工事	
6-1	設計基準強度 (N/mm ²)
1)	セメント * 普通ポルトランドセメント JIS R 5210 • 高炉セメント B 種 • 低熱ポルトランドセメント JIS R 5210 •
2)	粗骨材 * 砂利 * 碎石 * 高炉スラグ骨材 * 人工軽量骨材 * 再生骨材 最大径 (mm) * 20 • 25 • 40
3)	躯体
◎	普通コンクリート • Fc18 ◎ Fc21 • Fc24 • Fc27 • Fc30 • Fc • 軽量コンクリート (* 1 種 • 2 種 気乾単位容積質量 * 18.5 •) • LFc18 • LFc21 • LFc24 • LFc27 • LFc30 • LFc

4) 増打ち、土間コンクリート • Fc •

5) 捨てコンクリート ⊙ Fc 18

6) 防水押さえコンクリート • Fc • LFc (気乾単位容積質量 * 18.5 •)

7) かさ上げコンクリート • Fc • LFc (気乾単位容積質量 * 18.5 •)

6-2 混和材 * A 減水剤 • 高性能 A 減水剤 • 躯体防水材 • 膨張材

6-3

箇所	基礎、地中梁	一般		備考
スランプ cm	15	18		
水セメント比 %				60%以下
単位水量 kg/m ³				185以下
単位セメント量 kg/m ³				270以上
塩化イオン量 kg/m ³				0.30以下

6-4 試験 (躯体コンクリートの 2 8 日圧縮試験は公的機関において行う)

1) 骨材 [⊙ 塩分含有量 ⊙ アルカリシリカ反応性] * 行う • 行わない

2) フレッシュコンクリート [⊙ スランプ ⊙ 空気量] * 行う • 行わない

3) 躯体のせき板取り外し時期決定圧縮試験 * 行う • 行わない

4) コンクリートコア抜き取り圧縮試験 * 行う * 行わない

5) マスコンクリートのひび割れ照査 (温度応力解析) • 行う * 行わない

6-5 調合 (補正値は工事費を含む)

計画供用期間の級 () は耐久設計基準強度 F_d

• 短期 (18) • 標準 (24) • 長期 (30) • 超長期 (36)

調合管理強度 $F_m = \max(F_c, F_d) + S$ $S = 3 \sim 6$

材齢 28 日の調合強度 F_d は下記の式を満足するものとする。

$F_d \geq F_m + 1.73\sigma$ $F_d \geq 0.85F_m + 3\sigma$

6-6 せき板及び支柱の在置期間 (普通ポルトランドセメントの場合)

	基礎、渠側、柱、壁	スラブ	梁 下
コンクリート	15℃以上	3 日	17 日
の材齢による	5℃以上	5 日	25 日
場合	0℃以上	8 日	28 日
圧縮試験による場合	5 N/mm ²	0.85 F _c または 1.2 N/mm ²	設計強度

6-7 住宅性能表示 • あり * なし

劣化等級 • 等級 2 • 等級 3

劣化等級 2 または 3 を指定する場合は、鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1) 2-7 がぶり厚さが変わる場合があるので注意すること。

6-8 F_c 60 を超える高強度コンクリートは別記特記仕様による。

6-9 コンクリートの打込み及び締固めは JASS 5 (2009) 7 節 7.5 及び 7.6 による。

6-10 コンクリートの打継ぎ部の処理は JASS 5 (2009) 7 節 7.8 による。

6-11 コンクリートの養生方法は JASS 5 (2009) 8 節 8.1~8.4 による。

規 格 名 称		鋼 材 名	柱	透し タイプ	内ダイヤ	大 梁	ブレース	小梁他
一般構造用圧延鋼材		◎ SS400 •						○
溶接構造用圧延鋼材		• SM400A • SM490A						
		• SN400A •						
建築構造用圧延鋼材		• SN400B • SN490B						
		◎ SN400C • SN490C		○				
一般構造用角形鋼管		• STKR400 • STKR490						
冷間成形角形鋼管		• BCR295 •						
		• BCP235 • BCP325						
熱間成形角形鋼管		• SHC400B • SHC400C						
		• SHC490B • SHC490C						
一般構造用炭素鋼管		◎ STK400 • STK490	○			○		○
一般構造用軽量形鋼		• SSC400 •						

7-3 普通ボルト、アンカーボルト

1) 材質 ○ SS400 ・ SS490 (M 以上) ○ 普通ボルトは溶融亜鉛メッキボルトとする。
 ・ ABR400 ・ ABR490 ・ ABM400 ・ ABM490 (ABMはM24以上)

2) 大径認定柱脚 (メーカー仕様による) ・ 使用する * 使用しない

7-4 頭付きスタッド

径	長さ (mm)	使用箇所
16 φ	・ 80 ・ 100 ・ 120 ・ 150 ・	
19 φ	・ 80 ・ 100 ・ 120 ・ 150 ・	
22 φ	・ 100 ・ 120 ・ 150 ・ ・	

7-5 溶接材料

1) アーク溶接に使用する溶接棒、ワイヤ及びフラックスは母材の種類、寸法、及び溶接条件に相应したものを選定する。

2) ガスシールドアーク溶接に使用するシールドガスは溶接に相应したものとする。

7-6 スクラップ形状 * スクラップ工法 ・ ノンスクラップ工法

7-7 継手

	柱		梁	
フランジ	・ 高力ボルト	・ 現場溶接	* 高力ボルト	・ 現場溶接
ウェブ	・ 高力ボルト	・ 現場溶接	* 高力ボルト	・ 現場溶接

7-8 溶接手法及び管理
使用する溶接ワイヤー、入熱量及びバス間温度等の仕様については鉄建協又は全協協の仕様で、専任の溶接施工管理技術者により管理を行うこと。

7-9 デッキプレート (単位 mm) ・ あり ・ なし

- 1) 床用 高さ ・ 板厚 ・
- 2) 合成スラブ用 高さ ・ 板厚 ・
- 3) 型枠用 高さ ・ 板厚 ・ 形版 タイプ
- 4) 防錆処理 ・ プライマー ・ 亜鉛メッキ ・ Z12 ・ Z27

7-10 錆止め塗装 (工場塗 ・ 2回 ・ 1回、現場タッチアップ程度とする)

- 1) 素地こしらえ ・ ケレン ・ ブラスト
- 2) 錆止め塗料

適用		塗	料	種 別		標準膜厚
室外	室内					
＊	＊	鉛、クロムフリー錆止め	JISK5674	＊1種	＊2種	35μm
		一般用錆止めペイント	JISK5621	＊1種	＊2種	
＊	＊	鉛丹錆止めペイント	JISK5622	＊1種	＊2種	
＊	＊	シアナミド鉛錆止めペイント	JISK5625	＊1種	＊2種	

3) 溶融亜鉛メッキ ・ 行う ・ 行わない

7-11 溶接部の検査 (受入検査) ・ 行う ○ 行わない

1) 受入検査を行う第三者検査機関は、建築士、設計者、工事監理者又は施工工事施工者 (元請) との直接契約による。

2) 第三者検査機関は (社) 日本溶接協会による C I V 検査事業者認定種別における超音波探傷検査部門の認定を取得した事業者とし、当該工事の鉄骨製作工場の社内検査を行っていない事業者とする。

3) 受入検査は目視による外観検査と超音波探傷検査とし、社内検査完了後に行う。

4) 外観検査の合格判定は国土交通省告示 1464 号による。ただし告示に定めのないものは日本建築学会「JASS6 鉄骨工事 2007 付則 6. 鉄骨精度検査基準」の限界許容差による。

5) 超音波探傷検査は日本建築学会「鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査基準・同解説」により、合格判定は

7. 2. 1 疲労を考慮しない溶接部のうち、引張応力が作用する溶接部の項を適用する。

6) 溶接箇所数の数え方は「JASS6 鉄骨工事 2007」表 5. 1 溶接箇所数の数え方による。

7) 受入検査の採取り方法及び採取り率は以下による。

a) 工場溶接の場合

- i. 検査ロットは各節、各工区毎に溶接箇所 300 箇所以内で構成する。
- ii. 採取り数は各ロット毎に 30 箇所をランダムにサンプリングする。
- iii. サンプリングの結果、不合格率が 5% 以内の場合はロットを合格とし、不合格率が 5% を超えた場合は更に同一ロットの中から 30 箇所をサンプリングし、合計 60 箇所の不合格率が 5% 以内の場合を合格とする。不合格率が 5% を超えた場合は残り全数の検査を行う。

b) 現場溶接の場合

- i. 全数検査とする。

8) 検査により不合格と判定された溶接部はすべて補修を行い、再検査して合格とならねばならない。

9) ずれ・食い違いの補修方法は、独立行政法人 建築研究所監修「突き合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」等を参考にする。

7-12 鉄骨製作工場 ・ ○印グレード以上の認定工場とする。

国土交通省大臣認定 (グレード)				
S	H	M	R	U

§ 8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板・PCa板工事

8-1 コンクリートブロック

1) 種類 • A種 • B種 • C種

2) 厚さ mm • 100 • 120 • 150 • 190

8-2 ALCパネル

1) 使用箇所 • 床 • 屋根 • 外壁 • 内壁

2) 厚さ mm • 75(80) • 100 • 120 • 150 • 175

3) 外壁取り付け構法

方 向	構 法	使 用 箇 所	備 考
縦	• スライド構法		
	• ロッキング構法		
横	• カバープレート構法		
	• ボルト止め構法		

8-3 押出成形セメント板

外壁取付構法及び厚さmm • •

方 向	構 法	使 用 箇 所	備 考
縦	• ロッキング構法	外壁	
横	• スライド構法		

8-4 PCa板

1) 床及び屋根 • 床 • 屋根

• PCa板単独 厚さmm • •

• 合成板

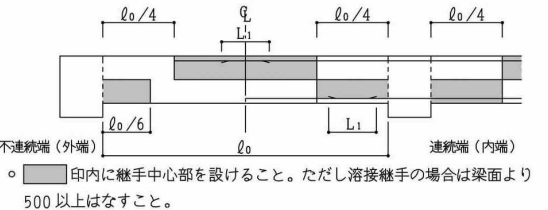
PCa板厚さmm	現場打厚さmm	合計厚さmm	備 考

2) 外壁 厚さmm • •

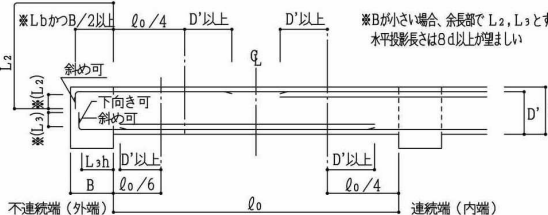
鉄筋コンクリート構造配筋標準図（２） ２０１７年度版

4-4
補助筋4-5
小梁及び片持梁

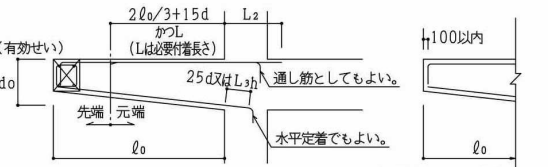
a)小梁継手



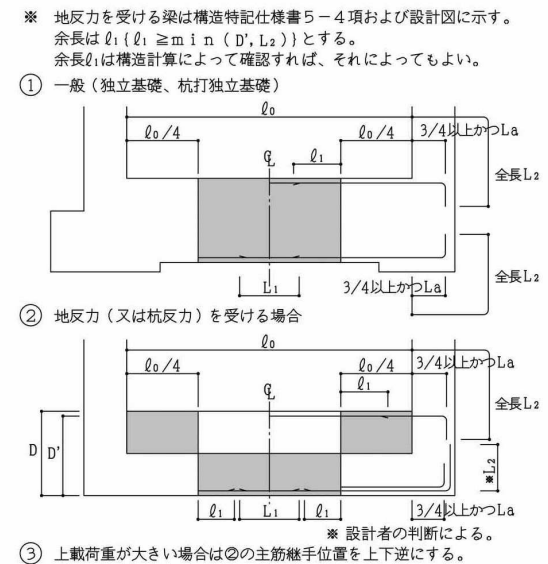
定着



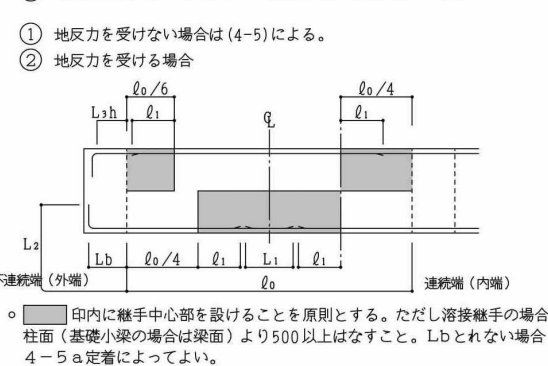
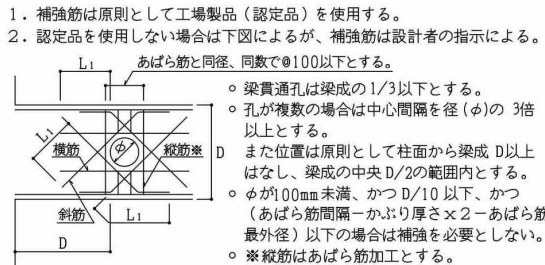
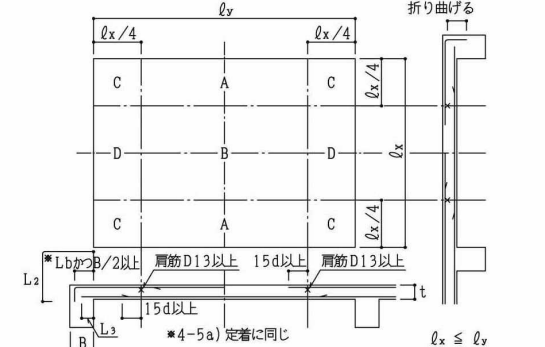
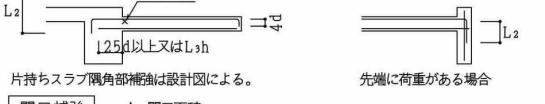
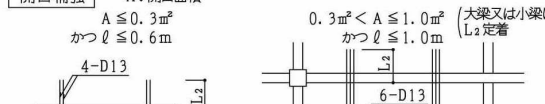
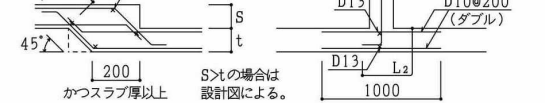
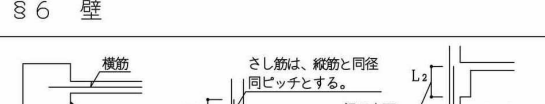
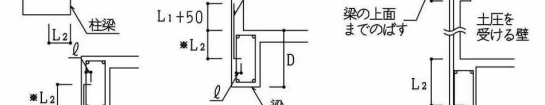
b)片持梁定着

4-6
基礎梁及び基礎小梁

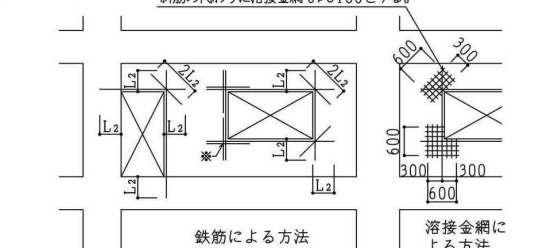
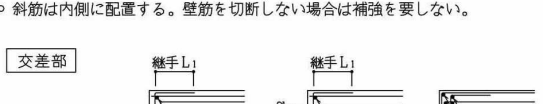
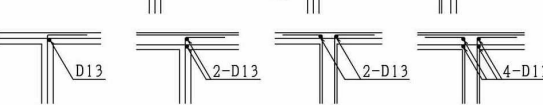
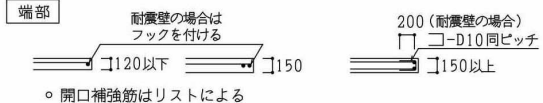
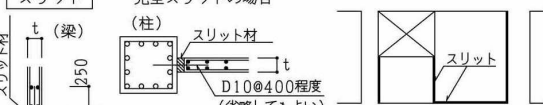
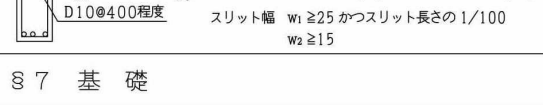
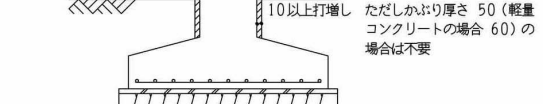
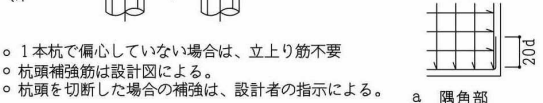
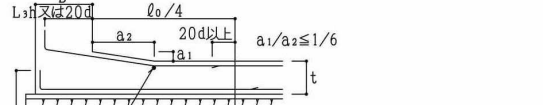
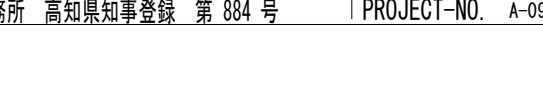
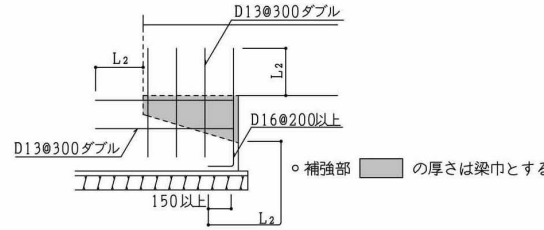
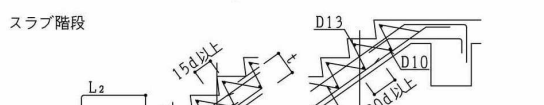
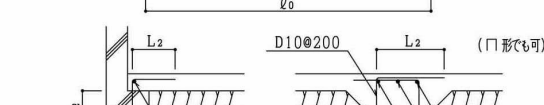
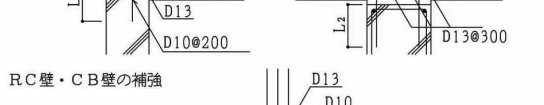
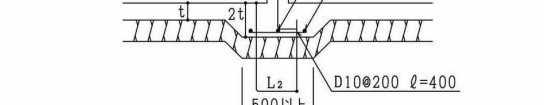
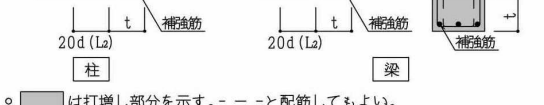
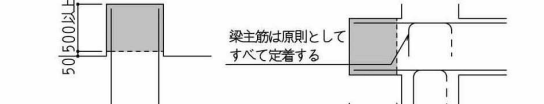
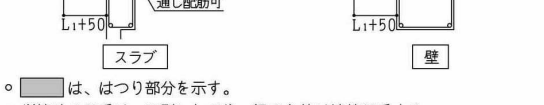
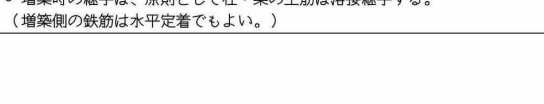
a)基礎梁の継手及び定着



b)基礎小梁の継手及び定着

4-7
梁の貫通補強5-1
鉄筋の折り曲げ及び定着5-2
継手5-3
片持ちスラブ5-4
補強筋6-1
定着及び継手6-2
壁配筋6-3
補強筋8-5
スラブ8-8
その他

- 定着長さは L_2 、及び継手長さは L_1 とする。
- ※ただし耐震壁で帯筋、あばら筋の内側に定着できない場合は、 $\ell = 8d$ かつ 150 以上 $45^\circ \sim 90^\circ$ 折り曲げ、定着長さは L_2 かつ $D/2$ 以上とする。
- (通し配筋の場合は不要)
- 土圧を受ける壁の外側鉄筋の定着は③図による。
- 継手位置はどの部分でもよいが、土圧を受ける壁は5-2項の土圧面側を上端筋側に読み替える。
- 壁の配筋は設計図書による。
- ダブル配筋では巾止筋を縦横共 $D10@1000$ 以内を標準とする。

8-1
階8-2
土間コンクリート8-3
打増し補強8-4
増築予定8-7
基礎8-8
その他8-9
その他8-10
その他8-11
その他8-12
その他8-13
その他8-14
その他7-4
基礎と基礎梁7-5
基礎と基礎梁7-6
基礎と基礎梁7-7
基礎と基礎梁7-8
基礎と基礎梁7-9
基礎と基礎梁7-10
基礎と基礎梁7-11
基礎と基礎梁7-12
基礎と基礎梁7-13
基礎と基礎梁7-14
基礎と基礎梁7-15
基礎と基礎梁7-16
基礎と基礎梁7-17
基礎と基礎梁7-18
基礎と基礎梁7-19
基礎と基礎梁

鉄 骨 工 作 標 準 図 2017年度版

§ 1 一般事項

1-1 基本事項

1) 使用材料、工法等は構造特記仕様書による。
2) 設計図面に記載なき場合は本標準図に従うものとする。また本標準図に明記なき場合は、構造特記仕様書 1-2-4、5に指定した共通仕様書および標準仕様書による。
3) 製作精度等に関しては、JASS6の付則6「鉄骨精度検査基準」による。
4) 本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。

§ 2 共通事項

2-1 略 号

○ A B アンカーボルト ○ S E スプラインプレート ○ G E ガセットプレート
○ B E ベースプレート ○ W E ウェブプレート ○ R E リブプレート
○ D F E ダイアフラム ○ B H 組立てH形鋼 ○ T B ターンバックル
○ L E フランジプレート ○ C H E チェッカープレート ○ W i-g 溶接記号(§4参照)
○ H T B 高力ボルト ○ F B フラットバー

§ 3 ボルト接合

3-1 高力ボルト

ボルトの長さ

ボルトの呼び径	締付け長さに加える長さ F8T, F10T, S10T
M16	30
M20	35
M22	40
M24	45

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

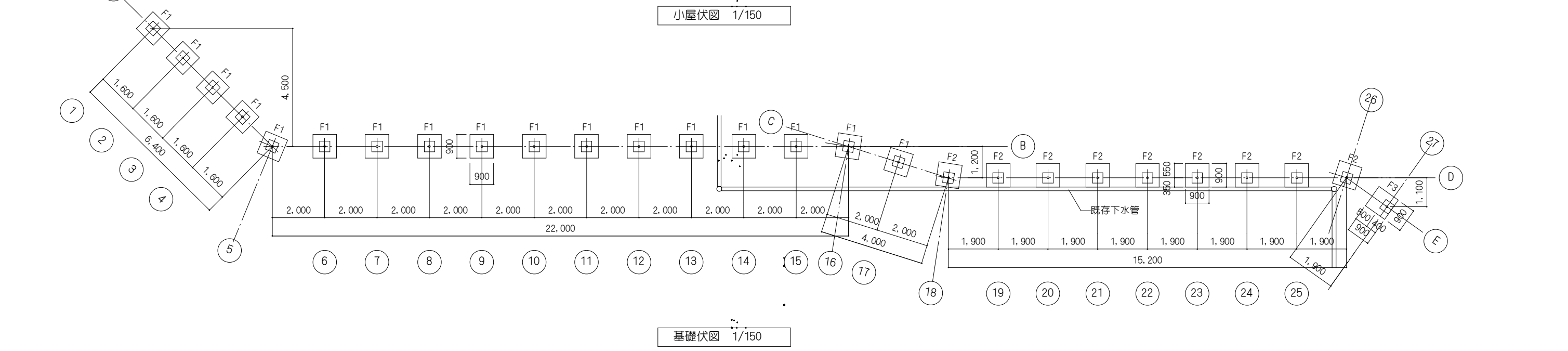
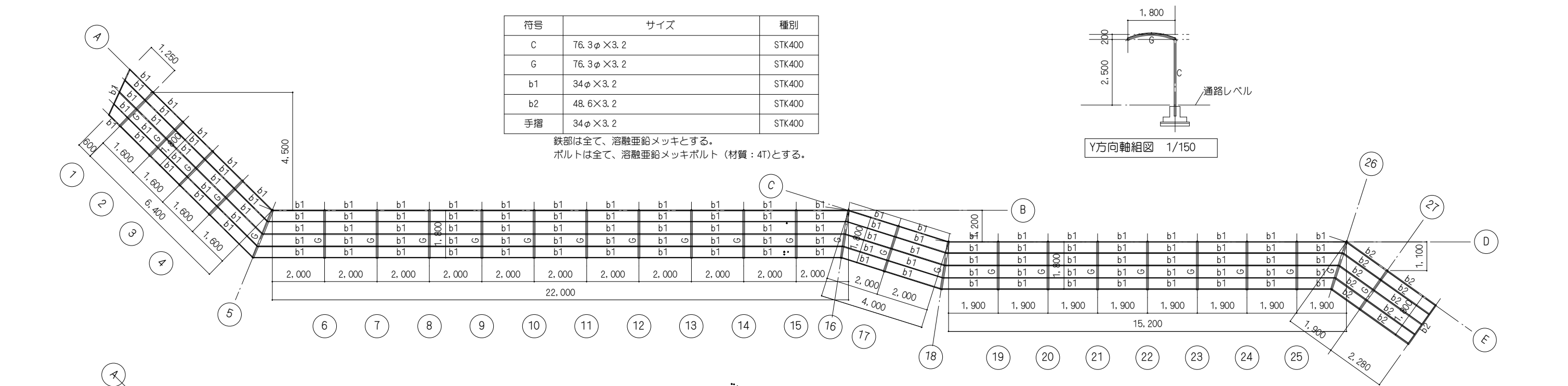
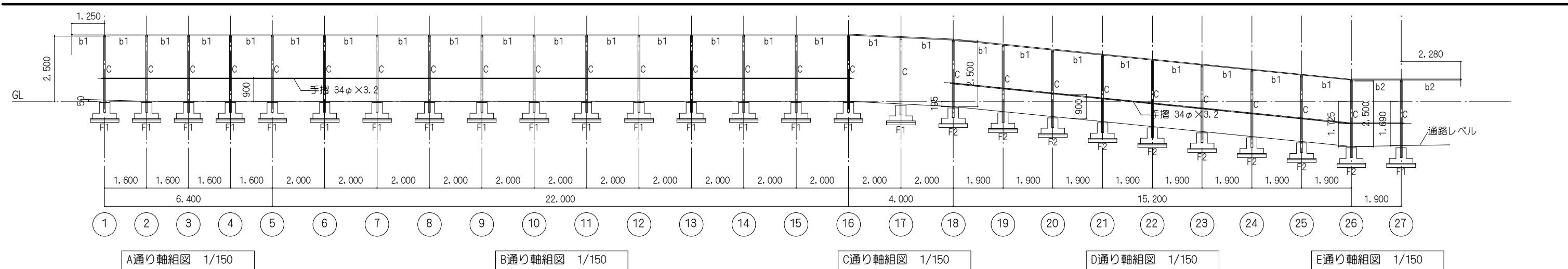
締付け長さ

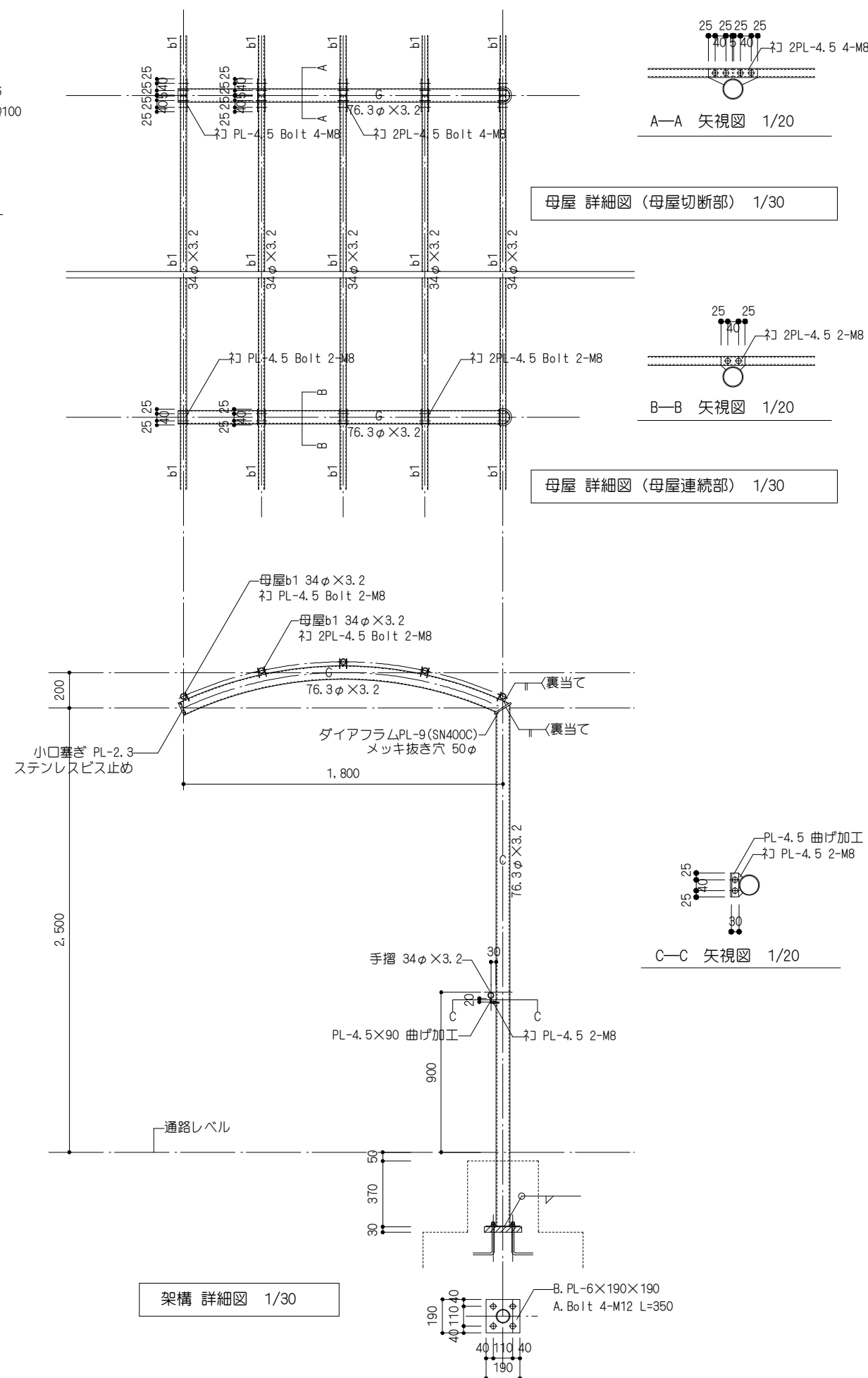
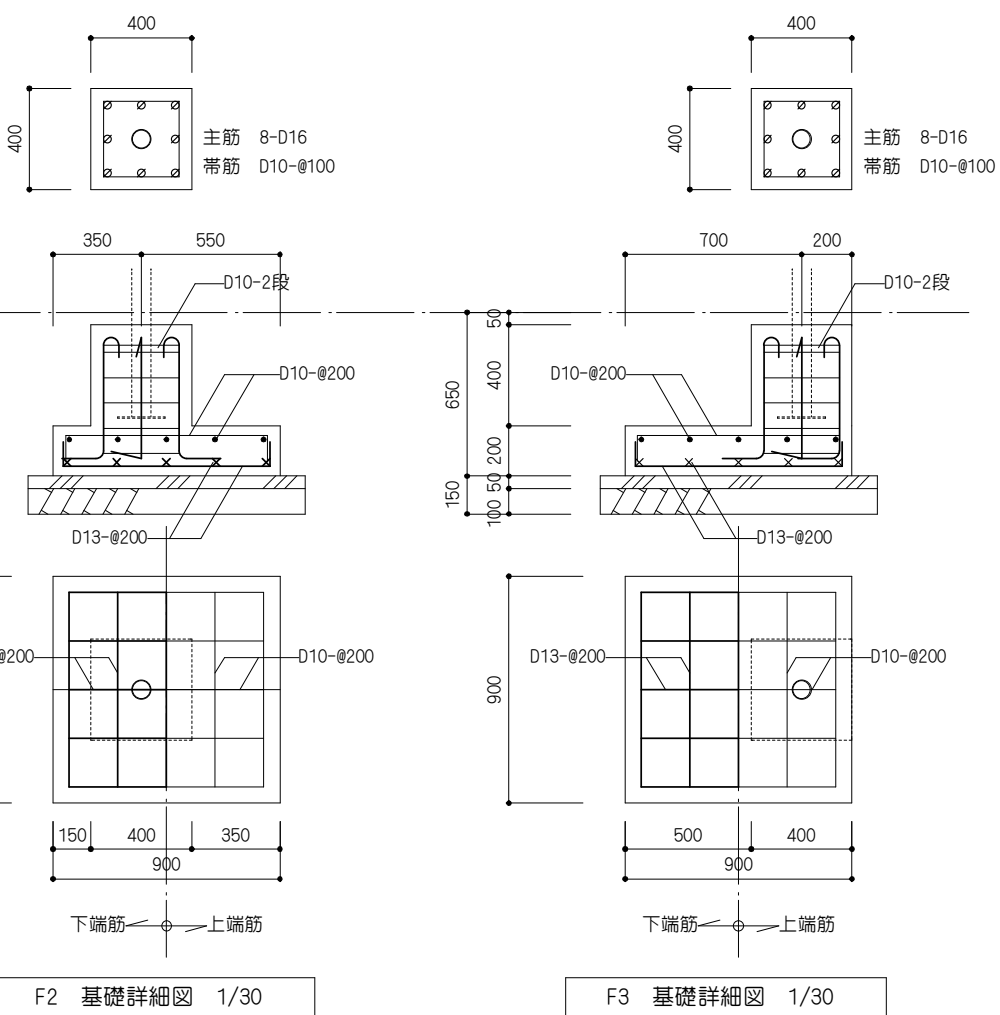
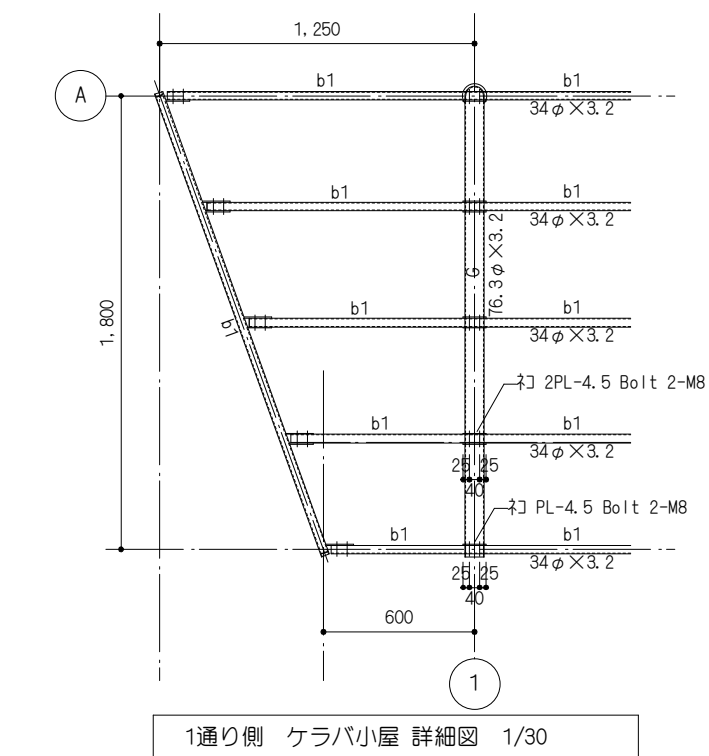
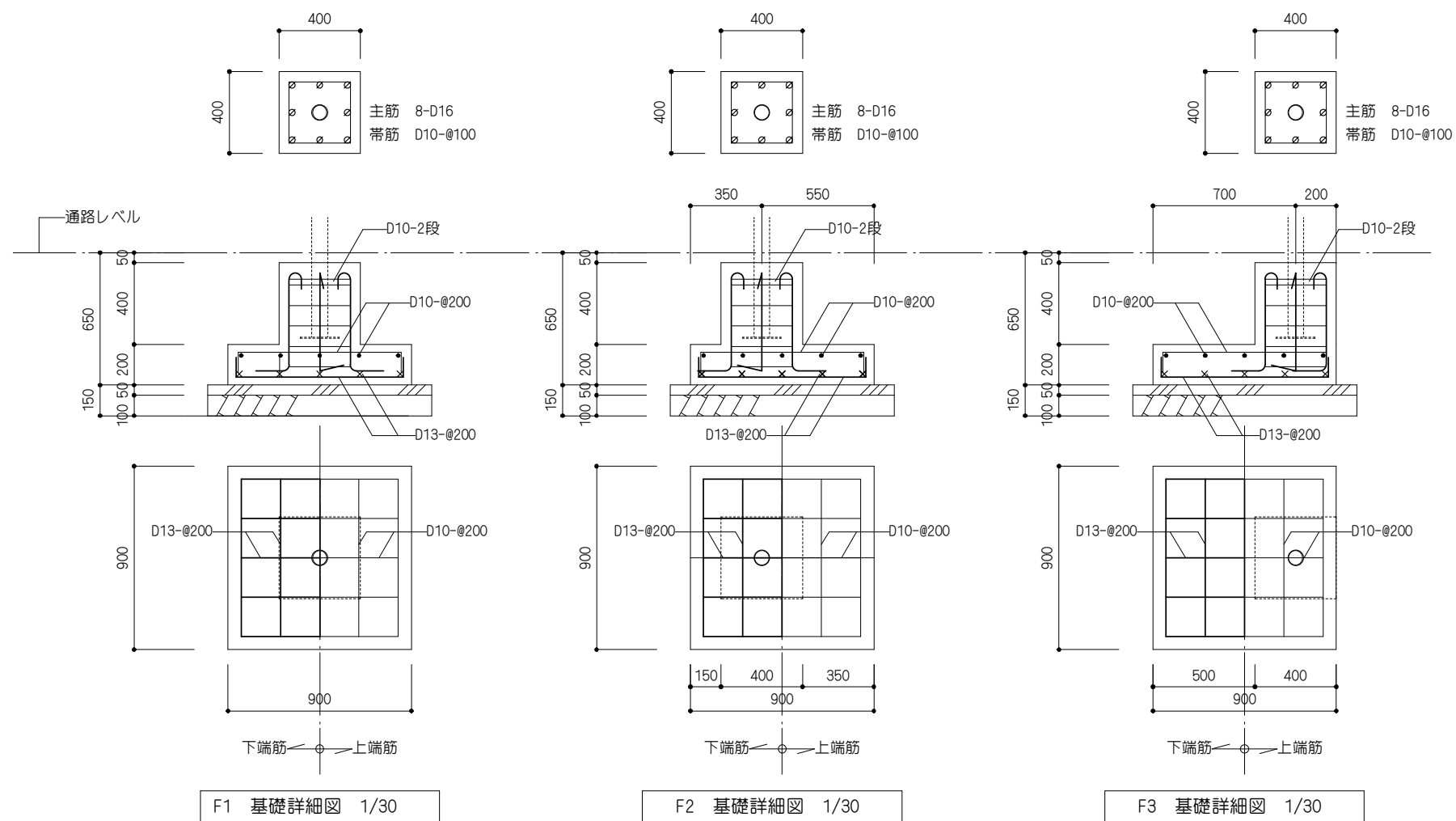
締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

締付け長さ

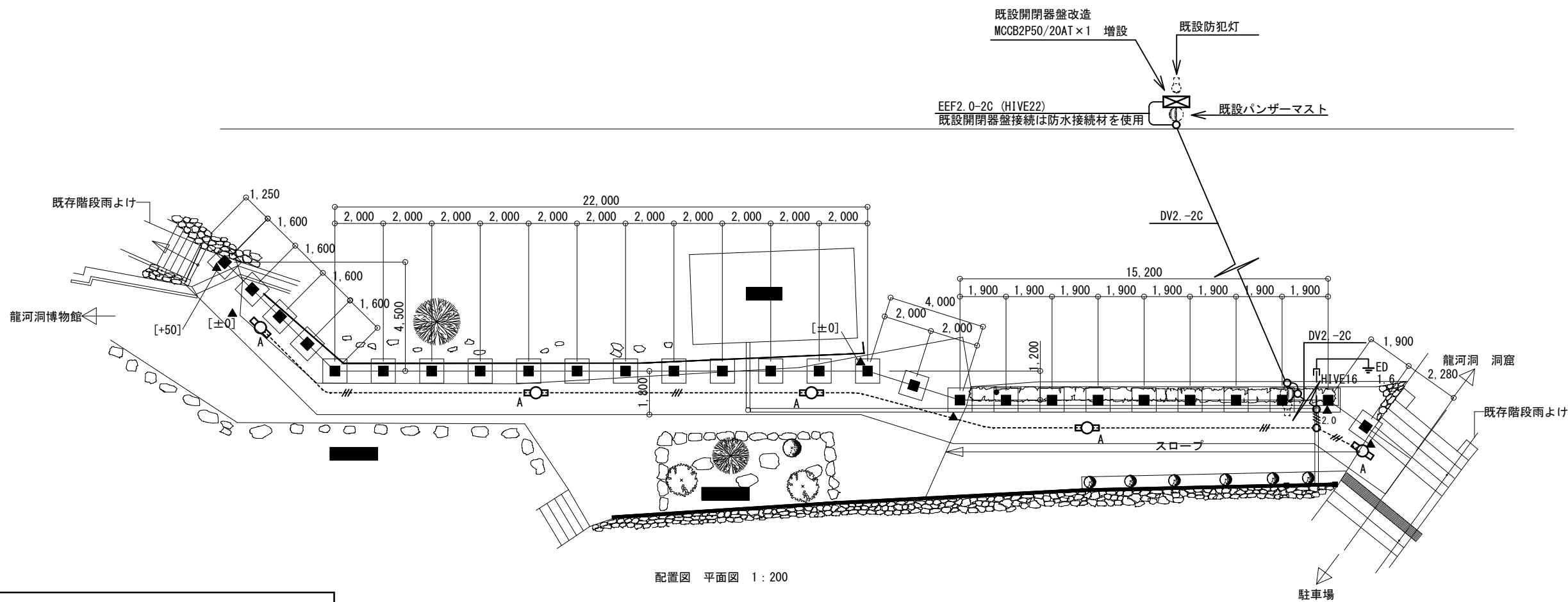
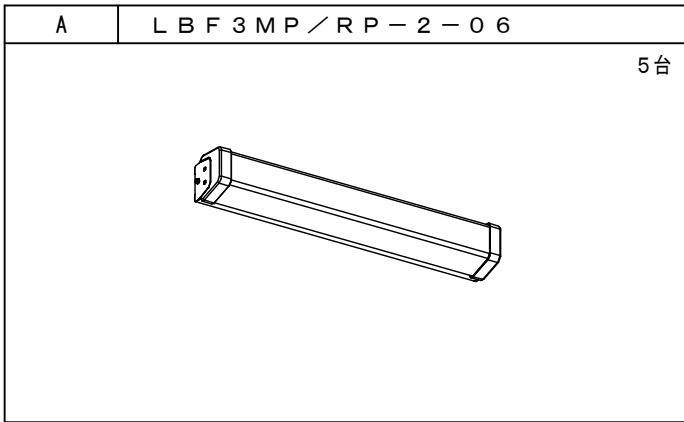
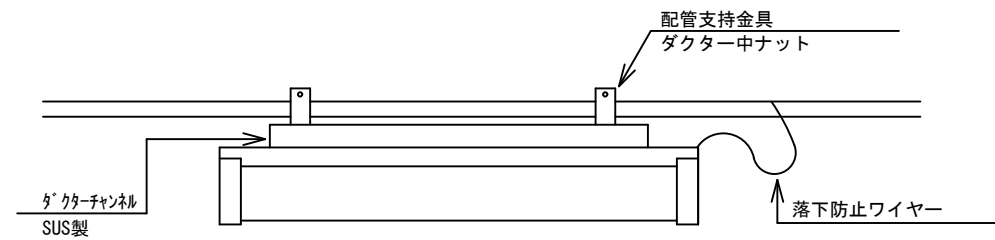




機 材 名	指 定 品	機 材 名	指 定 品	機 材 名	メーカー名	機 材 名	メーカー名	機 材 名	メーカー名					
電線管類・同付属品	J I S マーク表示品			LED照明器具	(株) 因幡電機製作所 岩 崎 電 気 (株) (株) 遠藤照明 大光電機 (株) 東芝ライテック (株) パナソニック (株) 三菱電機照明 (株)	蓄電池 ﾊﾞﾝﾄ形据置鉛蓄電池 制御弁式据置鉛蓄電池 据置ﾆｯｹﾙ・ｶﾄﾞﾐｳﾑｱﾙｶﾘ蓄電池 ※3 据置ﾆｯｹﾙ・ｶﾄﾞﾐｳﾑｱﾙｶﾘ蓄電池に限る	(株) GSユアサ 日立化成(株) ※3 古河電池(株)							
電 線 類 等	国土交通省大臣官房官庁 営繕部監修の公共工事標準 仕様書 (電気設備工事編)			照明制御装置	東芝ライテック(株) パナソニック (株) 三菱電機照明(株)	監視カメラ装置	㈱JVCケンウッド・公共産業システム ＴＯＡ(株) パナソニック (株) (株)日立国際電気 三菱電機(株)							
耐火・耐熱ケーブル	耐火・耐熱電線認定機関 の認定または評価された 旨の表示をしたもの			可変速電動機用インバーター装置	(株) 日立産機システム 富士電機(株) 三 菱 電 機 (株) (株) 安川電機	盤類(公共建築工事標準仕様) 分電盤・制御盤 キュービクル式配電盤	(株) イトウテック 共 栄 電 機 工 業 (株) 光 電 設 (株) 上記の他、令和2年版「建 築材料・設備機材等品質性 能評価事業 設備機材等評 価名簿」に掲載されたもの							
配線器具類	J I S マーク表示品			高圧交流遮断機 (真空)	東芝ｲﾝﾌﾗｼｽﾃﾑｽﾞ* (株) 日 新 電 機 (株) (株) 日立産機システム 富士電機 (株) 富士電機機器制御(株) 三 菱 電 機 (株) (株) 明 電 舎	太陽光発電装置	(株) 三社電機製作所 山洋電気 (株) (株) GSユアサ 東芝ｲﾝﾌﾗｼｽﾃﾑｽﾞ* (株) パナソニック (株) 富士電機 (株) 三菱電機 (株) (株) 京セラソーラー・ｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ							
配線用遮断機 JIS C 8201-2-1 に適合するもの 漏電遮断機 JIS C 8201-2-2 に適合するもの	J I S マーク表示品			高圧限流ヒューズ	(株)宇都宮電機製作所 エナジーサポート(株) 東芝ｲﾝﾌﾗｼｽﾃﾑｽﾞ* (株) (株)日立産機システム 富士電機機器制御(株) 三菱電機(株)	交流無停電電源装置 (UPS)	サンケン電気 (株) (株) 三社電機製作所 山洋電気 (株) (株) GSユアサ 東芝ｲﾝﾌﾗｼｽﾃﾑｽﾞ* (株) 日立化成(株) 富士電機 (株) 古 河 電 池 (株) 三菱電機 (株) (株) 明電舎							
電磁接触器 JIS C 8201-1, JIS C 8201-4-1 に 適合するもの	J I S マーク表示品			高圧負荷開閉器	エナジーサポート(株) 大垣電機 (株) (株)新愛知電機製作所 (株) 戸上電機製作所 日本高圧電気(株) (株) 日立産機システム 富士電機機器制御 (株) 三 菱 電 機 (株)									
低圧進相コンデンサ JIS C 4901 に適合するもの	J I S マーク表示品			高圧進相コンデンサ	(株) 指月電機製作所 東芝ｲﾝﾌﾗｼｽﾃﾑｽﾞ* (株) ニ チ コ ン (株) 日 新 電 機 (株) 三 菱 電 機 (株) 利 昌 工 業 (株) ※1									
指示電気計器 JISC1102 (指示電気計器)	J I S マーク表示品			※1 モールドコンデンサに限る										
非常用照明器具	(社) 日本照明器具工業会 の J I L 適合マークが貼付 されたもの			高圧用変圧器	愛知電機 (株) 四 変 テ ッ ク (株) (株) ダイ ヘ ン タカオカ化成工業 (株)※2 (株) 東 光 高 岳 東芝ｲﾝﾌﾗｼｽﾃﾑｽﾞ* (株) 日 新 電 機 (株) (株)日立産機システム 富士電機(株) 三 菱 電 機 (株) (株) 明 電 舎 利 昌 工 業 (株) ※2									
誘導灯器具	誘導灯認定委員会の認定 証票が貼付されたもの			※2 モールド変圧器に限る										
自家発電装置 付属する配電盤をふくむ	日本内燃力発電設備協会 の認定証票が貼付された もの													
防災電源用直流電源装置	蓄電池設備認定委員会の 認定証票が貼付されたもの													
自動閉鎖装置	連動機構・装置等自主評定 委員会の自主評定マークが 貼付されたもの													
非常放送装置の蓄電池	J E A 蓄電池設備認定委員 会の認定証票が貼付された もの													
非常警報装置 (非常ベル)	日本消防検定協会の認定 証票が貼付されたもの													
自動火災報知装置	日本消防検定協会の検定 合格証票が貼付されたもの													
構内交換装置	(財) 電気通信端末機器 審査協会の認定品													



照明器具取付参考図



配置図 平面図 1 : 200

注意事項		
図中明記なき配管配線は下記による		
----- $\frac{2.0}{\text{---}}$ -----	EM-EEF2.0-3C	(HIVE22)
----- $\frac{1.6}{\text{---}}$ -----	EM-EEF1.6-3C	(HIVE16)